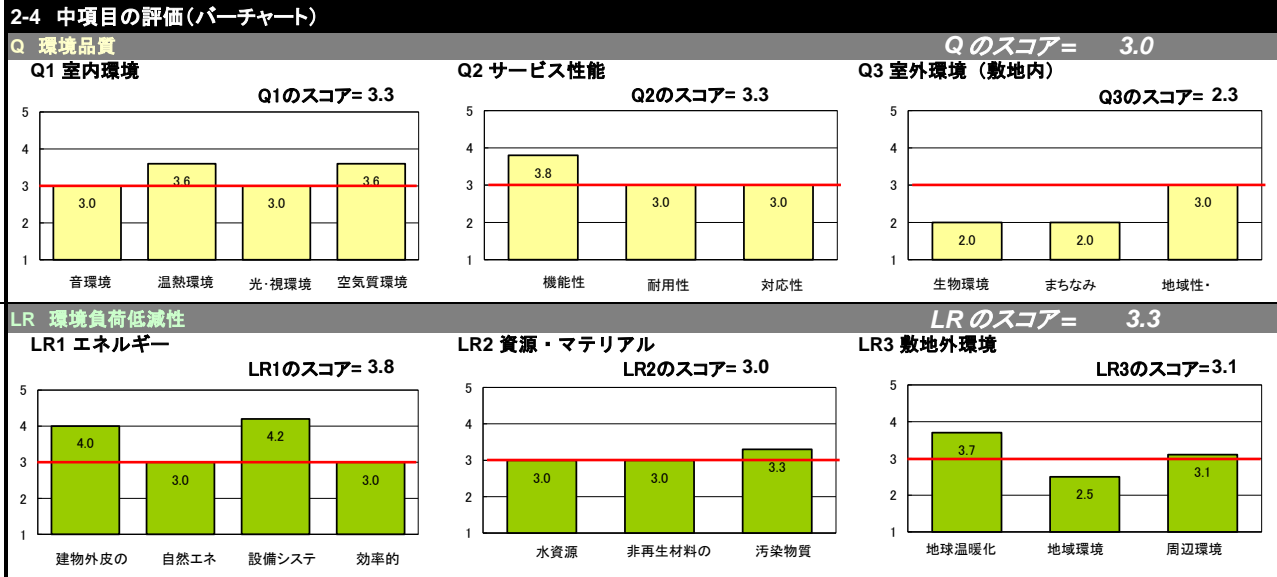
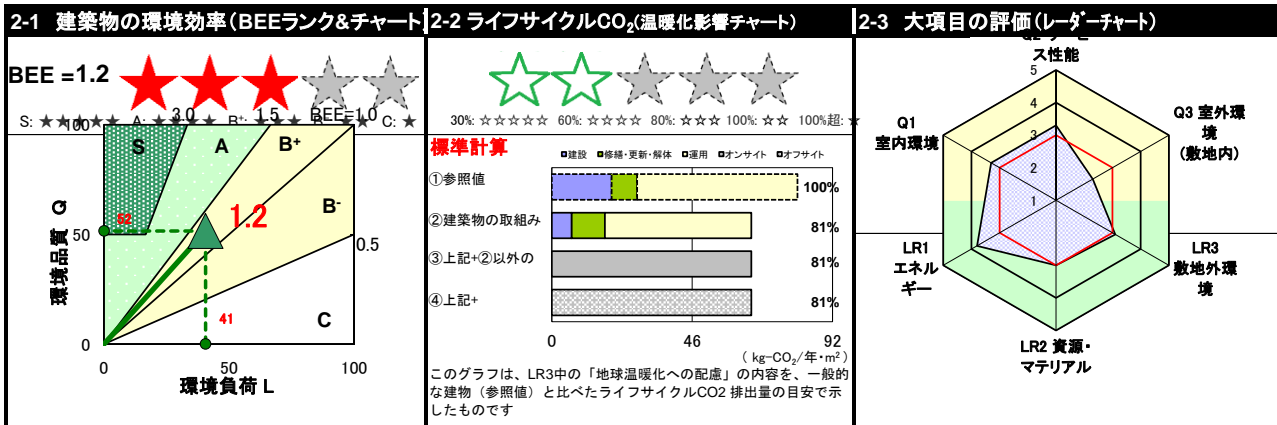


| 1-1 建物概要 | | 1-2 外観 | |
|----------|----------------------|--------|------------------------------------|
| 建物名称 | (仮称)座間市相模が丘5丁目計画新築工事 | 階数 | 地上14F |
| 建設地 | 神奈川県座間市相模が丘5丁目483-1 | 構造 | RC造 |
| 用途地域 | 商業地域、防火地域 | 平均居住人員 | 260 人 |
| 地域区分 | 6地域 | 年間使用時間 | 8,760 時間/年(想定値) |
| 建物用途 | 集合住宅 | 評価の段階 | 実施設計段階評価 |
| 竣工年 | 2023年1月 予定 | 評価の実施日 | 2021年1月6日 (株)鍛冶田工務店東京支店一級建築士事務所 |
| 敷地面積 | 1,606 m ² | 作成者 | (株)鍛冶田工務店東京支店一級建築士事務所 |
| 建築面積 | 465 m ² | 確認日 | 2021年1月6日 |
| 延床面積 | 4,836 m ² | 確認者 | (株)鍛冶田工務店東京支店一級建築士事務所 |



| 3 設計上の配慮事項 | | |
|--|---|------------------------------|
| 総合 小田急相模原駅から徒歩で10分ほどの商業地域に、共同住宅を計画した。 | | その他 0 |
| Q1 室内環境 ・ 建築材料は、JIS・JAS規格のF☆☆☆☆をほぼ全面的に採用。 | Q2 サービス性能 ・ 耐用年数の長い配管材料を採用し、建築設備の耐久性向上に配慮した。 | Q3 室外環境(敷地内) 0 |
| LR1 エネルギー ・ 断熱等性能等級4相当の高断熱材を採用して省エネ対策としている。 ・ LED照明を採用し、省エネルギーへ配慮している。 | LR2 資源・マテリアル ・ 躯体+軽鉄+仕上材のディテールを採用している。 | LR3 敷地外環境 ・ 広告物照明を行っていない。 |

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される